

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の原子炉施設（STACY（定常臨界実験装置）施設）の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請に係るヒアリング（16）

2. 日時：令和5年6月8日（木）13時30分～15時35分

3. 場所：原子力規制庁10階旧審議官室（対面及びTV会議により実施）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

金子安全規制調整官、島村主任安全審査官、澁谷安全審査専門職、

三好技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

原子力科学研究所 臨界ホット試験技術部 次長 他3名

安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部

施設保安管理課 技術副主幹 他1名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配布資料

なし

参考

・国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の原子炉施設（STACY（定常臨界実験装置）施設）の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請に係るヒアリング（13）（令和5年5月22日）

https://www2.nra.go.jp/disclosure/committee/youshikisya/tekigousei/nuclear_facilities/meeting/170001939.html

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	向後丹君。はい。
0:00:02	ではこれから制震のヒアリングを始めます。今日は、
0:00:08	技術基準の、との適合性についての、
0:00:12	2回目ということになりまして、主に炉心についてお話を伺いいたします。また、他整合性についても適宜お話を伺います。
0:00:20	炉心につきましては、事務長のみ、技術基準第十条等審査、
0:00:26	結論に至る経緯を含めて、10条の申請するということと、通常の申請の中身についてご説明をお願いいたします。では次お願いします。
0:00:38	はい。ページの江沢です。本日ヒアリングありがとうございます。今日の資料は以前お出ししております、FT13-2と参考4を使いまして説明させていただきます。
0:00:52	それでは早速、中身に入らせていただき、
0:00:56	はい。原子力機構新垣からご説明いたします。まず資料ST13-2、前回資料の構成等についてはご説明しましたので、具体的10条。
0:01:08	10条の適合性のところ。
0:01:11	ご説明いたします。で、一番最後のページ、19ページ。
0:01:16	別紙4、別紙4、資料が、
0:01:20	10条の適合性を説明しているものになります。
0:01:27	で、まず、10条、1個2個ありまして、2項の方は、船舶の話なので、該当します。
0:01:34	しないとしております。以降についてですね。
0:01:38	記載としまして第1項に適合するよう、STACYチェックは、通常運転時において、給配水系による水位制御、原子炉反応度を整備することで、
0:01:50	反応度安全かつ安定的に制御できる設計となっている。また、通常運転時及び運転時の異常な過渡変化時において、
0:01:58	給配水系及び原子炉停止系により原子炉を整備し、核分裂の可搬を整備できる能力を有する設計となっている。
0:02:08	これら給排水系及び原子炉型式により、原子炉、
0:02:12	原子炉施設の安全を確保する考え方は、近隣間の基本方針1と同様であるということで、今回デブリ模擬炉心1という、施行に申請してありますが、こちら基本方針1の方でも、
0:02:24	この10条適合しますので、実績、前回ですね、
0:02:28	ページの節項に第3回の方で、この10条についても、このような記載を行っております。その時と記載は大きく変更はありません。
0:02:36	はい。第2段落目ですね、こちらは基本町と同じです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:40	STACYでの実験ろ紙は設置許可を受けたの進行性、核的制限値及び炉心特性の範囲内において、実験計画に基づき、講師坂及び炉心に装荷する機器等を選定し、確定規制現状満足了解公正性。
0:02:56	また実験炉心を構成する前に、原則として計算解析を実施し、核的制限し、炉心特性範囲を満足することを確認します。
0:03:04	設置許可を受けた炉心構成条件の範囲内であれば正の反応度係数は絶対。
0:03:10	反応度係数は絶対小さくなります。また安全保護系及び原子炉停止系により出力上昇が制限されることで、総合的な反応度フィードバックへとなる炉心を許容できる設計としています。
0:03:22	ステージの運転中、必要笠井八鍬とですね、の温度変化は小さく、事故時でもこの上昇が小さいため、
0:03:30	どのぐらい小さいかと言いますと棒状燃料云々と言いますと7.2減速材温度で言いますと1.1、そのぐらいの上昇しかありません。炉心を設置を、炉心を設置許可を受けた炉心特性の範囲で構成することにより、
0:03:44	総合的な反応度フィードバックが生徒同士においても十分なんです但有しております。
0:03:49	3段落目で少し話は変わるんですが、設置許可申請書に定めた炉心特性の範囲。
0:03:54	答弁を出す。
0:03:57	核兵器提言書は記載しております。
0:04:00	もちろん、この範囲でお受けします。
0:04:02	また運転にあたっては炉心核的制限値を満足し、かつ、設置許可に羽田定めた炉心特性の配置。
0:04:08	になるよう、原則として計算解析により評価し、
0:04:13	計算解析の方針は、表、評価書ですね、今別途審議いただいているデータ、評価書こちらに従うものとし、その確認する手順は、
0:04:23	保安規定の方、
0:04:25	伴ソノ株式。
0:04:27	含めてさらにに定めて遵守します。
0:04:31	出口荻野慎一というものが制御設備の能力と相まって、主要な核的制限値について、
0:04:37	条件を満足していることに関する評価の基本方針及び評価結果については、
0:04:43	弁護士にいただいている。
0:04:45	評価書の方に示すということで、
0:04:48	まとめております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:50	大きくステージングがこういう構造で、なっているって話とあとソフトの話ですね、後半はソフトで、
0:04:57	保安規定に定めて遵守しますと、そういう一連の手順ですね、解析する手順については、別途審議いただいている評価書の方で示しますというふうにまとめております。授業の設定内容。
0:05:10	はい、ありがとうございました。規制とシブヤですけれども。
0:05:15	今回、第 33 条の反応度提供系及び原子炉結成等については、は適合性を関心させる条文じゃないというご判断をいただいておりますけれども、その考え方についてご説明をお願いいたします。
0:05:31	はい。
0:05:49	省略してるか。
0:06:39	NHKと、
0:06:43	そう。
0:07:04	10、33 条ですね。まず十条運転時に予想される温度変化というものがあってこれについて今回は小さいという説明しております。はい。規定上も濃度変化については許可の方で、
0:07:16	説明しております。糸賀麻生です。さらに実験物の移動というものを、施工縛りさすということで移動するものではないという設計になってますので、
0:07:26	こういう反応電化制御できるものであることというのに御説明必要ないと。
0:07:32	原子力機構の宗ですが、あと実験総括部長には、
0:07:39	可動装荷物ですね、動かせるものもありますけれども、
0:07:43	こちらについては反応度効果が 30 セントということで、制限しております、あと、反応度の、
0:07:51	前回、
0:07:52	3 点とか、
0:07:55	sec毎秒ということで、制限しているということもありますので、
0:08:02	で、しかもこの辺は、
0:08:04	今回のデブリ模擬炉心だけではなくて、基本方針の
0:08:09	から、
0:08:10	あんなに変わっておりませんので、
0:08:12	省略しております。
0:08:16	はい、ありがとうございます。
0:08:19	例えば、反応度の、
0:08:24	程度系統的と、例えば、
0:08:28	給水のポンプとか、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:31	そういうものが、基本の敷地の時と同じということはわかるんですけども、例えば、自分はんの。
0:08:38	スイスイ係数とかそういうものが変わってくるので、やっぱりポンプと一体となって、その辺の制御系統が運用されることを考えると、増井伴の統計数の方は変わるので、もう1回それに合わせて、
0:08:52	この、
0:08:55	反応度添加率とかそういうものが、
0:09:00	売却された範囲内に収まっていることをやっぱりもう一度お示しいただいた方がいいような感じがするんですけども、それはいかがでしょう。
0:09:11	燃焼機構イザワです。反応度添加率については、やはり、臨海水によってほぼ定まること。
0:09:19	もう定まる等されておまして、何といたしますか実験をそう貨物を入れたから徳田市で、
0:09:26	何か特有の変化があるというものではないと考えてます。基本的には基本炉心の時と同じ手順で、
0:09:35	満足できるということで、この実験ソウカ物、とく。
0:09:39	徳田氏で帰るということは今のところ考えておりません。解析手法も同じでございます。
0:09:44	現状規模のようですが、それに付け加えるとですね。
0:09:49	計測制御系統設備ですとか原子炉停止系、当然これはハードとしてこういったものを備えて、それで炉心が反応度。
0:10:00	の制御ですとか、安全に運転できるということを、ハードとして対応しております。それから臨界実験装置がソフトで対応するところもあって、
0:10:11	いろんな核的制限値を制限しながら運転すると、そのソフトとハードが相まって、それで安全を担保している。
0:10:21	これらのことを総合して、第十条で原子炉の機能として、反応度が適切に制御できること。
0:10:30	で、そのことについては、私たち、これは焼売事業者検査もそうですけれども、定期事業者検査においても、水反応度係数がどれぐらいで、
0:10:41	それから反応度添加率を実測して、それで、過剰反応とも、測定してですね、それでちゃんと制限値を満足しながら運転できるということを、この第10条を、
0:10:54	提供できることに、絡めて、それで事業者検査を行うことになっておりますので、この第十条ですべて包含されているところで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:04	新たにですね、この計測制御系統設備を新設した、今までと違うものを作ったのであればですね、それはきちんとこちらの方で、制御できることを確認しますけれども、これはもう基本方針ですでに、
0:11:20	許可を受けて設計し、したものとなってですね、このデブリ模擬炉心の受験する際にも、その前には、基本方針として、すでに検査ご報告したものを使用しますので、改めて、
0:11:35	そのことを確認する必要ないというふうな考えでございます。
0:11:41	はい、ありがとうございます。
0:11:43	最初の、
0:11:45	方の説明の時に、許可で約束した丸い範囲があつて、例えば、基本ロスとかレベルの人。
0:11:54	年1とか、まだ将来的には基本とし、確認とかそういうのが出てくるっていう。
0:11:59	これお話を伺っていますけども、例えば基本路線値とレフリーもで炉心内の関係性っていうのは、
0:12:06	基本の人がまずあつて、その何か、開会の概念として、それに附属する題名としてデブリ模擬ロスがあるのか、もしくは基本老人デブリ模擬ロッキング共振っていうのは、
0:12:20	並列したっていうか、対等な、
0:12:22	関係性にあるもの、どういうふうに
0:12:25	考え方なんですか。はい。検証機構のソノですが、そういう広がりを持ったという、階層構造ではないと思っております、設備として、
0:12:37	原子炉プラントとして基本的な部分ですね。
0:12:41	基本ソノ、隣家水位を制御するですとか、それから緊急提唱の安全番を設けるとか、そういう原子炉としての基本せえ。
0:12:52	基本、
0:12:53	設備っていうんですかね。
0:12:55	それがないと原子炉として運転できないという部分が、まずは基本炉心であります。はい。そのその種類として、燃料と減速材だけという
0:13:06	それが基本炉心が上ですね。そこに実験設備というアレンジする実験の最初のをどんどん付け加えていくということで、
0:13:16	プラントとしての基本性能を、
0:13:20	満足するもの。
0:13:22	その基本性能を満足し運転する原子炉に対して、今度はその実験のアレンジとして、炉心構成を変えると。
0:13:32	そういう考え方ですので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:35	原子カプラントの基本性能に、
0:13:39	実験設備を追加するというそういう間、そういう考え方の方が、適正というか、ただし、
0:13:49	理解に繋がると思っております。
0:13:52	そうするとじゃあ繰り返になってしまうけど基本セットとして、
0:13:57	基本として(1)があると。
0:14:00	1000体制で何かオプション+を付け加え、湯川、イラン春日、そうですね。何ていうかそういう、
0:14:10	上げる原子力のものですが、基本セットに対して、
0:14:15	そうですね、オプションな、
0:14:19	追加コンテンツみたいな。うん。はい。そういう考え方ですので基本的には原子炉のプレイな基本部分があれば、原子炉は、ハンド先ほど聞きますと、
0:14:30	そのアレンジをする追加コンテンツってのはこれは私たちが実験計画に基づいて、吉備
0:14:38	機器というか、よくわかっているところから徐々に広げていくという、そういう手順で追加をしていくという考え方ですので、
0:14:46	この基本方針という考え方よりも、基本セットというんですかね、原子炉の基本セットにどんどんコンテンツを追加していくという考え方ですので、ここで言ってる。
0:14:57	炉心の反応度制御というのは、あくまでその基本的な設備で運転できると。
0:15:04	あとは、追加コンテンツについては、追加したものに対して安全を担保しながら確認していく、そういうソフトで進めるという考え方でございます
0:15:13	今の考え方は基本炉心とレベルも杉尾センチの関係性というのは、申請書がどこから痒みトレイ、
0:15:21	る書き方になってますでしょうか。
0:15:24	基本炉心。
0:15:29	そのものがちょっともしパラの関係にあった場合にはやっぱり基本としては木口出口ができて、運動してる大きなウェブジンでやっぱり個別個々のものとして運転できるんだとすると、やっぱりこう、
0:15:42	今年の時だから、ソノさんの時に変えたからこっちにかけませんっていうと、この中で、
0:15:49	弁護士の廣瀬委員丹徳本ってちょっと審査書が書けないので、
0:15:55	あとはそこが気になってるんですけども、水木高野あるわけです。江藤今野。
0:15:59	少し
0:16:01	理解に相違があるかもしれないんですが、その基本の手術というところで、すみません別紙4はですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:08	の、一段落目の最後ですね。
0:16:11	基本方針 1 と同様であると記載しておりますが、別にデブリのミヨシだから、記載を減らしたりしたわけではなくて、基本方針 1 でもこのような考え方でやっていますので、
0:16:22	そのパラで見たとした施策って見たとしても、別にその、
0:16:27	記載が、基本方針、
0:16:29	に書いたからこっちは書いてないという、
0:16:32	仕様になっております。
0:16:35	はい。基本方針 1 と同じでずっと書いてます。
0:16:38	麻生です。
0:16:40	そうすれば、
0:16:42	その戦中そんな中で、
0:16:45	本
0:16:46	ではポンプの使い方とかいただいております。
0:16:53	はい。
0:16:56	例えば、計測流量調整弁とか、低速給水ポンプとかの使い方の説明というのは、認定所長大体どの辺に出てきます。
0:17:21	これは利用する。
0:17:23	が、
0:17:24	これは、
0:17:27	設置変更許可申請。
0:17:30	書類 8。
0:17:33	11 という変えないと、3 ポツですね。
0:17:39	と、原子炉、
0:17:41	海野心という項目の中の、
0:17:46	運転手順っていう、3.3 とかの時には変えないでそれに対応する。
0:17:55	書き方は、こっちの設工認の申請書のほうにはしないということで、原子力リーダーです。今のお話ですと添付書類の中で、各適性、
0:18:05	設計計算書作成の基本方針、
0:18:08	いうところがありましてそこに、これはもう基本方針でも書いた。
0:18:13	さてほぼ同じものが吹いているんですけども、まず解析をして、校正できる新稲吉というのをはっきりさせる手順ってのは保安規定に定められていますというのが、書いてございますね。
0:18:25	それから過剰反応をどうやって満足するのかというところで、ちょっと土岐のページ、音声があるんですけども、二つの、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:35	一応、
0:18:36	の2種類の給水速度を持つポンプを使いまして段階的に臨海機能、エムスリーのポンプを使い、ちょっとここで、
0:18:50	これ、給水上限はですね。はい。
0:18:53	低速給付における事務所定足給水経過は、
0:19:01	日本定足給水ポンプを使って、臨海建設をしていって、過剰反応どう、この二つのスイッチで満足させると。
0:19:11	その時に、最大の対反応度が60%ミリと。
0:19:16	規定されているこれを規定するのはこちらの事前の解析なんですけれども。
0:19:22	はい。それに従いまして、
0:19:25	最大反応度添加率等の核的制限値を満足できると。
0:19:29	こんなことが書いてください。なるほど。
0:19:32	ポンプとか弁とかまでは書いてないけど、提出給水系ということで、はい。はい。その運用について示されているということですね。はい。わかりました。これはステージが核的制限値をどうやって満足するのかというのをご説明しているのが、
0:19:48	はい。それと、なぜ経産省に書いてあるかといいますと、これのパラメータはやっぱり清酒の場合は事前計算で、炉心ごとに計算して求めて、
0:19:58	満足していくと、そういう手順をとっている。
0:20:01	はい。
0:20:05	そうすると基本炉心内楨土岐認可の基本炉心1と0部門B炉心、
0:20:13	うちの間で、
0:20:20	性差がないっていうか、やり方は同じなんですよ。
0:20:26	この解析して解析して何といいますか結局、はい。水炉心の古井丹豊さあが変わったら、ええ。
0:20:36	反応度が入るといのが、同じでございますので。
0:20:41	同じやり方で運転できる、そういう
0:20:46	やり方は同じ。うん。
0:20:54	入らない。
0:21:00	基本炉心デブリとして、
0:21:04	レベルなんですか。
0:21:06	うん。
0:21:10	申請書等には、
0:21:16	以外どうい
0:21:18	方針として、
0:21:20	書いてない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:27	今後、
0:21:31	っていう形を関係。
0:21:36	それに対して、
0:21:38	よろしいですか。
0:21:40	その次がまた、
0:21:42	それは一応、その時の話は、
0:21:48	そういうあった。
0:21:50	使う。
0:21:52	うん。
0:21:53	基本的に、
0:21:56	こういう説明があったのか。だからそういう意味では、
0:22:04	それぞれの、
0:22:05	先ほど基本方針セットで、
0:22:10	説明もあった。
0:22:12	国の手続き上はね。
0:22:22	こんな話をした。
0:22:24	そういう意味では、
0:22:27	いや、だからそのときに、
0:22:29	どこまでその温泉以降の、
0:22:31	蛸子目黒神で、
0:22:35	理解なもの。
0:22:38	と比較して、
0:22:40	どこまで書くのかっていう、そこを中間、
0:22:45	で、
0:22:47	浜崎委員も、
0:22:49	すべてが核として、
0:22:52	炉心と同じように、
0:22:54	兵庫県、
0:22:55	はい。はい。
0:22:57	そういう考えを使って、
0:23:01	この浅川小原っていう、
0:23:05	問題は、
0:23:07	今の基本方針、
0:23:10	今回、
0:23:12	反応度西洋系。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:16	ごめん。
0:23:21	いわゆるフリートーク。
0:23:23	基本的な特性というのは、
0:23:27	だからそれを、
0:23:29	ほとんど同じっていうと、
0:23:32	悪い。
0:23:33	それぞれ。
0:23:34	計画については、質問的にその辺解説をしてもらって、
0:23:40	そんなに大きくは変わらないけども、
0:23:42	全くその基本方針、
0:23:45	包絡されるもんね。
0:23:50	はい。
0:23:53	違いがあるから今度、
0:23:57	に対して、
0:24:04	良心と比べて、
0:24:06	問題になると。
0:24:08	そういうことを確認してもらおう。
0:24:10	和気です。
0:24:12	ですから、
0:24:14	非常に
0:24:16	影響が大きい。
0:24:19	表。
0:24:20	安保美馬に変わるとか、そういうことを私は言うつもりはない。
0:24:26	ある程度、
0:24:27	使い、
0:24:29	けど、必ずしも同一ではない。
0:24:33	最も確認をして、
0:24:36	今の、
0:24:41	臨海水は、
0:24:44	条件で、
0:24:46	レベルCのある。
0:24:50	あれですよ。
0:24:51	できますと。
0:24:53	児童のね。
0:24:55	基本方針を読んで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:58	そういう評価は、
0:25:00	必要なんじゃない。
0:25:02	いや、それをね、評価もしてもらってるからその辺については、結果を、
0:25:09	どんな人と同じだという言い方をしなくてもいいけど、個人として、
0:25:19	宇井今。
0:25:26	いうところは、
0:25:28	4歳でもそれやってるわけ。
0:25:31	今回のレベルの。
0:25:34	どうも違う。
0:25:37	それを踏まえて、
0:25:40	お前、基本指針と同じように、
0:25:43	記載を、
0:25:46	言った方が、
0:25:50	田岡委員、麻生です。
0:25:52	四番じゃないかなというふうに、
0:25:54	今、
0:25:57	はい。
0:25:58	はい。そういう意味では、さっきのね。
0:26:00	十条だけじゃなくて、
0:26:04	おっしゃってる。
0:26:08	33条、30万。
0:26:10	もう、関わってくるんじゃない。
0:26:12	1010日のところで高さ、
0:26:16	閉合系とかね、SKと相まってとか、そういうこと書いてあるから、順調に、
0:26:21	いいですというのものもあるかもしれないけどだけど、
0:26:24	効果としては、
0:26:28	1、30、
0:26:33	県域ましたけど、
0:26:37	前ちょっとですね。
0:26:49	では、これ。
0:26:56	高騰して、
0:27:03	やると。
0:27:07	はい。
0:27:18	はい。原子炉機構伊田です。まず、解析自体はご記憶の通り3月のときの審査会合ですすでにデータを出ささせていただいております。ただ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:29	ちょっとですねこの 33 条は基本炉心のときにもう適用しておりません。これはなぜかちょっと。
0:27:37	いい加減なこと言うわけいかないんで、ちょっと確認しますけれども当時、それなりの議論があって、そうですね見た時には燃料の許容設計限界を超えることがないように、
0:27:47	設けられなければならないと、33 条が書いております。
0:27:50	すなわちこれは何かあった時にね。
0:27:53	燃料の許容設計限界を超える原子炉のに適用するものでは私ども下先ほどは新垣の資料の方でご説明差し上げました通り、
0:28:05	通常運転時どころか、過渡的な状態でもう燃料ペレットの温度は 7 度しか上がらないというような原子炉ですんで、
0:28:12	これをそもそも読む必要があるのかということ、多分、当時そういう議論が、石井さん何か覚えてます。ちょっと当時の資料、これ基本方針で適用してませんので、その時の議論をちょっと確認しましてはい。
0:28:28	それでデブリ炉心だけ適用するっていうと何か変わったんですかってことにかえてなっちゃうかなと思いますんで、それは。はい。
0:28:36	はい。理由は全部変えたい。
0:28:39	そうですね。許可のときの、
0:28:42	許可の現状評価で多分、はい。
0:28:46	今、日本の人で柔道は、
0:28:52	私はそう思う。
0:28:54	今お話したような意味合いからいうと、
0:28:58	1 店舗しかなくて、
0:29:02	33 条と 10 条が分かれてる理由もやっぱりあると思いますんで、そこは、
0:29:08	ここはだからね、はい、その当時、ある部分があったんだから、そういう当時適合性かという議論もしておりますので、
0:29:21	はい、どうぞ。
0:29:25	もしそういう。
0:29:33	今程、適合しない理由今野よりもですね、の対象設備が精製施設の反応度制御系及び減少停止系統に関する設計に影響を与えるものではないため、該当いたします。
0:29:46	多分、もう少し適正な理由があると思います。ちょっと書きぶりをいたします。
0:29:53	はい。はい。原子力機構の宗ですが、はい。そういった設工認段階で、確認すべきだろうということですが、実際、これ私たち炉心を組みかえることに、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:06	こういったその水反応度係数とか、それから臨界性ももちろん変わりますし、過剰反応と。
0:30:14	0.8 度制限しております。そういったものすべて変わりますので、これ。
0:30:19	原子炉を運転する都度ですね、この水反応度係数を測って、それで、
0:30:28	その炉心水位反応度係数を基に 20、30 セントに相当する制限、80 センチに相当する制限を、これ毎回セットしております。そういう意味で、
0:30:38	炉心を含むごとに、実測して、その辺、確かめながら運転し、
0:30:44	ま、そういったことも含めてやはり、これ、
0:30:49	ソフトといいますか、運転手順で確認しております。で、設工認段階じゃ何を、これ、確認するかというと、ハードとソフトが相まってというふうに書いてある通り、そういった手順で行われ、
0:31:03	れば、安全が担保されるということをご確認いただく。しかもその核的な
0:31:10	変化グループは、今回お示しておりますので、臨界水位が低くなると、厳しくなるとか、本数が増えると、厳しくなると思います。そういった傾向を示して、
0:31:21	ますので、
0:31:22	この 33 条までは、
0:31:25	いらずに、10 条の、原子炉の機能法で、
0:31:31	見ればいいのではないかとこのように考えておりますので、整理したところは、はい。
0:31:36	該当しない理由を書きたいと思います。
0:31:41	今野友野さん。
0:31:44	今日はもう、
0:31:45	もともと、
0:31:52	それは、
0:31:53	繰り返してもいいんだけど、今ちょっとこれは、それ自体は、
0:31:58	うん。
0:32:02	運転のときにかかるから、
0:32:07	わからないですか。
0:32:09	そうです。
0:32:21	強制的に聞こえない。
0:32:27	はい。
0:32:29	庄司院長吉良です。はい、承知いたしました。
0:32:34	他に 33 条関係何かございますでしょうか。
0:32:43	じゃ、次にですね。
0:32:44	36 条。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:48	説明。
0:32:50	お願いいたします。
0:32:59	はい。原子力機構の相場です。今言われてるのは4ページの方でよろしいでしょうか。16条投資じゃなくて関政策部長の方、どしどしの方です。
0:33:14	11ページ。はい。はい。
0:33:19	はい。
0:33:20	等ございます。
0:33:23	編集部以降なるべくです。
0:33:25	ここに書いてあるまず説明として遮へい等に関する設計に影響を与えるものではないため該当しないと期待しております。
0:33:33	もう少し補足しますと、
0:33:37	例えば燃料資料挿入間のところの放射線被ばく等の話。
0:33:42	前回ご説明してますが、STACYの辺で、
0:33:48	その放射線業務従事者ですね、露出の中にいる放射線業務従事者に対する費用とか、問題がない、営業がない。
0:33:56	ということ、あと炉室の外にいるですね、放射線業務従事者についても露出の壁で提供がないと。
0:34:03	説明しております。で、
0:34:06	それについてはSTACYの基本方針、これまで許可の中にもそうですけど、最大出力で運転したとしても大丈夫なように、遮へいは設計されてます。
0:34:16	今回デブリ炉心として運転したとしてもその、
0:34:19	影響ですね。
0:34:22	フローはるかに超えるようなものでもないの、施設の露出があれば、問題ないということで、その設計に変形影響を与えるものではないと書いており、
0:34:33	はい、ありがとうございました。
0:34:36	この放射線量っていう感ことで言いますと、デブリ模擬炉心と基本炉心の、
0:34:42	違いっていうのは、全くどこにあるんでしょうし、
0:34:46	助教もそうですが、全くないんですけども、というのは、
0:34:51	先ほど自分にお話した原子炉の基本セットというか、基本炉心基本セットとして、もう200ワットというのが制限をさせていただけないと。
0:35:01	これは、実験設備を設けて炉心を変えたとしても200ワットですので、
0:35:08	200後変えない限り、条件は全く変わらないと。
0:35:13	ということでございます
0:35:14	今回はそのデブリ模擬の取り扱いにあたって、従事者の、
0:35:21	説明しましたけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:24	ご説明した通り、
0:35:26	十分、
0:35:27	低い値で、
0:35:29	取り扱えるということで、問題。
0:35:35	はい。
0:35:36	付け加えると、やはり納品を変えるという、今回の募集の施工に関しては、炉心を変えるということで、
0:35:46	この実験、
0:35:49	パラメーターとしてのバリエーションが、
0:35:52	変わりますけれども、基本、原子炉の基本性能という点では、熱出力、
0:35:58	それから反応度制限。
0:35:59	提言、こういったものに変更はございませんので、
0:36:04	はい。
0:36:05	改めて適用する必要はないと。
0:36:13	基本的にずっとやってるわけです。
0:36:17	これは
0:36:30	どういう形で、
0:36:34	はい。停止、核的制限値石炭出力原子力に対する積算出力食うがもう決まっておりますので、年間で最大に運転できる積算出力を、
0:36:48	2年間分連続して運転してその直後に、被ばくするといったようなことで行っております。
0:36:59	それをされる範囲内で拡散すると、縮めて最大化して、はい。
0:37:05	直後に、
0:37:07	はい、どうぞ。
0:37:14	影響の大小、
0:37:17	その時に対して、
0:37:20	伊佐丹下。
0:37:26	もういっばい。
0:37:28	入れた欲しいと。
0:37:35	考えられる。
0:37:37	盛田伊井。
0:37:39	今、
0:37:43	それ、大阪とかね。
0:37:46	いうことは、一応ベースには、
0:37:51	上の、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:54	ある程度ちょっとその辺ね。
0:37:59	内々吹っ飛んないって言われて、
0:38:06	何かちょっとその辺も、
0:38:09	そう。
0:38:16	電力戸井田です。基本炉心のときにも、放射化通りってということになりますと炉心の露出なんか様々なものがありまして、
0:38:26	それらを何かご質問、地震そのもので、はい。修正する。
0:38:32	破られる。
0:38:34	ものとしては、
0:38:38	されてるわけ。
0:38:41	その壁だ何だ。
0:38:45	いやオーダーEstimate的なね。
0:38:49	そういうこと。
0:38:51	そういう評価っていうのは、
0:38:54	できませんか。
0:38:57	八木助教の宗ですが 200 ワットでどれだけ照射されるか、その方たちはどれぐら いかっていうのが、計算です。
0:39:08	それが出てくるところもあるんですが、それも含めてですね、実際私たち、
0:39:14	室内に入る。
0:39:18	放射線量率計というもので、設置を図っていったりですね、等
0:39:26	露出の間、
0:39:29	今日ですね、この露出内の放射線量率という点で
0:39:32	うん。
0:39:34	何かあるんですね。
0:39:39	あとはちょっと別にそうとして、
0:39:43	でも、当然その手で扱うとか何とかって、それはもう現実の通常時の、
0:39:48	そういう管理。
0:39:51	今、
0:39:52	どうか。
0:39:53	それでね、実際のあれとの距離は、
0:39:58	要するに送付して、
0:40:00	いろんなものを、
0:40:05	思うんで、
0:40:07	大坂が、
0:40:09	燃料洗浄と思う。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:12	あわせて、
0:40:16	無視できるというのであれば、
0:40:18	簡単な評価。
0:40:20	そうですね。神経症機構イザワですね、炉心を構成する様々な末群数等に量的には包含されると思います今までの評価ではもうそういったものは何というか、
0:40:33	あえて遮へいになるだけなんで、もう全く無視でウランが、
0:40:38	ウランの核分裂生成物のガンマ線がそこにむき出しであるといったような評価をしておりますね。
0:40:45	そこで、はい。要するにそれはもう、
0:40:51	核分裂生成物が被ばく元であって、あとは防砂っていう。
0:40:56	評価をしております。他の村はもうその核分裂生成物からのガンマ線を遮へいするだけの存在なんでもうないと、裸であると。
0:41:04	遮へい以外は裸っていう評価をしておりますね。そういうのにもわざわざまぜるかということですね。
0:41:14	の時間をかけたらそういうことやってるんであって、
0:41:19	やっぱり入れるものが、それぞれ別のものである。
0:41:24	大阪、
0:41:26	小さい。
0:41:28	はい。
0:41:30	そういう。
0:41:31	とにかく、
0:41:33	どうかっていうのは、
0:41:35	場所は、
0:41:40	いや今まではもう完全に無視しているレベルの話だよな。それを、もちろんそうですが、
0:41:49	おいしいものに対して、
0:41:58	考えてない。
0:42:01	あれば、
0:42:03	できる。
0:42:06	があるのであれば、
0:42:10	半分、
0:42:17	宿題は違うものを、
0:42:18	決めたときに、
0:42:20	どのぐらいの、
0:42:25	それが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:26	年度年度に関わって、
0:42:30	考慮するまでもない。
0:42:34	それは、
0:42:35	あるんです。
0:42:37	基本的にはね。
0:42:40	私んや真面目な話、そうですね。運転終わったらやっぱり入っていきますんで、核分裂が終わって、指数的に核分裂生成物の費用と差が、
0:42:53	だから、それで血が入ったらどのくらいの。
0:42:56	企業があるかですか。それははい。現状のですねオーダーイメージ資料原子力もそうですが、この第 16 条は、これは遮へいですよ。
0:43:08	原子炉を運転したら、当然遮へいがなければ、当然それは放射化もあるし、それから核分裂で出てくるいろんな放射線もありますので、
0:43:19	そういったものに対して遮へいで被ばくしないようにしているというのがこの 16 条だと理解します。ですので運転中においても、
0:43:29	原子炉室の、
0:43:33	壁で、
0:43:34	遮へいされていることを確認すれば、いいかなと思っております、当然運転中はそれに放射線が出ていますので、私たちの考え方としては、
0:43:44	時間がたって、減衰すればですね、入ると。
0:43:49	いう考え方に立っています。
0:43:51	ですので炉心タンクそのものがですね、運転停止後の線量が高くて近寄れないんだったらこれは遮へいが要りますけれども、そういう運用ではないと。で、その 1、
0:44:02	根拠となっているのが、熱出力を 200 ワットに抑えているということ。
0:44:07	そうですね。で、それをじゃあ別が、ここにあるからどれぐらいの線量になるかっていうのは、計算すれば出てくるのかな。いや評価の資料は、これは。うん。
0:44:18	あるとは思いますが、
0:44:21	そこ、200 圧倒というところですね。
0:44:28	わずかであるのを定量的に、
0:44:31	説明してくださいという。
0:44:34	趣旨で申し訳。
0:44:37	お話をされてるのかなとちょっと思ったんですけども。
0:44:42	だから、日本は、
0:44:45	スペースがあって、バックアップにしていると。
0:44:52	で、
0:44:56	印象です。多分、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:59	出力そのものというよりは、遮への誘導ですかね
0:45:05	遮への裕度がぎりぎりD98 割 9 割くってるっていう話だったらともかく評価結果がもう何桁も低いと、めちゃくちゃ低いというところですね。
0:45:16	核分裂生成物の量が増える、積算出力の量が倍になるとかだったらともかく、鉄がまじって放射化してるっていうので、評価結果がどうなるかというのは、ちょっと考えられない。
0:45:30	まずは、やるかやるかどうかという、やっぱ、ただ、最後の桁が変わるかどうかのレベルであることを確認するために、
0:45:41	やるというかそういう。
0:45:43	やること自体は多分できるとは思います。
0:45:47	はい。
0:45:48	しますけど、プラスアルファがあるということは、距離が大きい小さいかは別として、御社と、
0:45:57	プラスアルファはどの程度、そうでないのかっていうのを、
0:46:04	わずかでないんであれば、遮へい計算をし直してもらい必要があるとかいろいろあるわけないんであればですよ。で、それが必要な意見ならわずかなんですよ。っていうのはわずかであるってことを説明してくださいそれぞれだけなんです。
0:46:19	なあ、0 かもしれないですけど、こんなもんで、オーダーでわずかなんですよ。だから、おつきくないですよっていうことを、
0:46:30	それだけではないですよ。はい。原子力もそうです。はい。
0:46:34	定量的に示すということでは、
0:46:37	計算すればね。
0:46:43	はい。そうですね。
0:46:47	はい。そこは定量的にお示します。
0:46:55	我々のところは、16 条に適合してるかっていう。
0:46:59	プラスアルファ存在する。
0:47:02	あれば、無視できるのかもしれないのかは、
0:47:06	説明。
0:47:07	おかなきゃいけない。
0:47:09	どうぞよろしく。はい。池崎金さん。はい。
0:47:16	200 アップっていうのは約束でしたでしょう。それと運用でしたでしょう。
0:47:21	名称一イザワこれは許可上の上限なし。はい、ありがとうございました。
0:47:28	確定としてるんですけども、あと、この前の、
0:47:32	そう。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:33	水性の話の、メール資料総務課の水密性の時の、被ばく量の話っていうのは 38 条だったので、それは
0:47:44	作業作業、従事者についてなんですけども。
0:47:48	16 条は、ちょっと今兵頭修一なんですけども。
0:47:53	すべて周辺の空間線量率の方も見なければいけないので、そういうオーダー、
0:47:59	ここまで出していたらばってことでしたけども、それで合わせて、多分、評価で年間 50 マイクロ。
0:48:06	0 敗んぱんじゃ、その業界協会のところでっていうのが、多分許可で約束してると思いますので。
0:48:12	ただ整合性の観点からも、はい、古瀬十分満足してることをお示しいただければと。
0:48:19	はい。原子力リーダーです。
0:48:22	遮へい計算の結果が変わるものではないということをお示しするというので、はい。それもお示しできると考えております。
0:48:37	原子力もそうですが、そういう意味で、この 16 条の遮へいはですね、露出。
0:48:44	の壁で、遮へいされていることで私は辞職しております、
0:48:50	それで実際敷地境界まで測定するわけではなくて、
0:48:55	直近とかの近くの壁の向こう側で、十分もう低いということを実測して、もちろん上川でも 50mSv になったらもうそれは当たり前ですが、
0:49:08	結構なんですけど。
0:49:09	はい。
0:49:18	はい。他に、16 条に関して何かございますでしょうか。
0:49:27	はい。
0:49:28	次は、
0:49:34	これはちょっと言葉の確認ですけども、
0:49:40	途中から 10 ページですね、11 ページの 19 条の溢水のところなんですけども。
0:49:47	フェイルセーフの設計となっているっていうのはこれはスクラムがかかるという理解でよろしかったですでしょうか。
0:49:56	設計上の規制のところ。
0:49:59	そうですね。はい。これ電気系統が被害を受けたとしても stage はすべて安全側に転ぶようになっております、
0:50:08	それをもうすでに確認されているっていうことで、清家です。
0:50:20	原子力もそうです。はい。そういう意味ではフェイルセーフにはいろんなフェーズテープがございますので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:27	ちょっとそういう意味でこれ、電気系だね。溢水に関してはですね、溢水があったからじゃあ制御棒が自動挿入されるわけではなくて、もし電気系統に何かあった場合には、そうやって作りますと言葉を僕は明確な力に対して、
0:50:41	ケーブルとか入れたりとかそういうんですか。はい。そういうことでございます。はい。ありがとうございます。
0:50:57	はい。
0:51:07	安楽副課長が
0:51:14	例えば、
0:51:17	電源が落ちる。
0:51:21	要するに、いろんなところ、
0:51:25	交通課長布施。
0:51:43	そういうものを、
0:51:46	わからない。
0:51:48	いずれかのあれで、
0:51:55	はい。現状のですが、はい。どこ。
0:52:00	から、溢水する溢水ですね、源ももちろん特定しております、実際の露出の中には、そういったもの五つ移動はない。
0:52:10	それとも、周辺の廊下とか、消化、
0:52:15	消火栓、あとあと、もともと没水は、はい。廃液系でしたか。
0:52:25	この要求っていうのが、
0:52:28	排気設備の溢水安全センターでは4%かも。はい。そういう意味でその消火栓とか、そういったその発生原因を特定してそこへ、
0:52:39	もし何かあったときに、連系と人情があるかというのを確認しておりますので。
0:52:45	露出の中で35、安全、
0:52:50	普段要素とか、そこに今水かかるかというそういったことはない、そういう物理現象はない。そういったことは想定しており、
0:52:58	あくまで発生元、
0:53:00	それからその影響範囲ということで、
0:53:05	影響の方で波及影響を、
0:53:08	確認して、
0:53:11	きちんと当然は、
0:53:14	何か制限があれば、どこに影響するっていうことためには、いろんな気があるんですけど。
0:53:23	基金の中に、
0:53:25	5000円。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:27	原則をプランさせる。
0:53:32	原因となる気がないと。
0:53:34	この話。
0:53:41	だから、
0:53:43	基本的にだから、
0:53:44	原子炉のスクラムの条件と、
0:53:51	によって、
0:53:57	ソノ。
0:53:58	スクラム条件となってる。
0:54:01	ことが、
0:54:03	成立。
0:54:06	重要になる。
0:54:07	でっていうこと。
0:54:09	原子力機構イザワです。まず、溢水があったら必ずスクラムするという話ではございません。
0:54:17	発電所のように、何らかの冷却水用のポンプとか、溢水で止まってしまっは困るような、致命的な機器があるかという事に対してそのような機器はございませんと、STACYの場合は、
0:54:30	溢水で何らかの機器が壊れてもう最悪膨らむ。
0:54:34	するだけです。
0:54:35	そういうことでございます。従っては、溢水があったらスクラムするのかという問いや特に何も変わらなければ、何も起きませんしそしたら単に評価が塗れるだけということになります。
0:54:46	そういうのは、いや、こういうふうに読めます。
0:54:51	ちょっと書き方は変な気がしませんか。
0:54:55	までやった内容を聞いていただければいいだけなんですけど。はい。溢水防護対象機器はstage1にありますか。
0:55:01	いや溢水してどうこうという気は。はい。大蔵板井は一応欲しい。
0:55:07	書き方おかしい。要するに溢水して、原子炉施設の安全性に影響を及ぼすような機器があるかというところとありませんで、都丸です。それで、はい。承知いたしました。ありがとうございます。
0:55:20	確かにちょっと書き方、
0:55:22	よろしくなかった。
0:55:25	全員が遮断された場合に、そういう説明はわかるんですけど、必要によって、
0:55:38	提言をした。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:43	すいません。そこは記載があって、現実の記載ができてない。
0:55:50	はい。
0:55:51	影響を与えるものではないと、影響はない。
0:55:59	中、
0:56:00	他の上げないす。
0:56:02	はい。許可段階で説明した事項からそこはいい。
0:56:07	引っ張ってくるように、
0:56:17	このなければならぬ。
0:56:21	はい、ありがとうございます。26日です。書き方を適切にいたします。
0:57:11	成長してたやつあつとなるのかもしれませんが、今回は急速排水系の話っていうのは、
0:57:20	出てましたでしょうか。
0:57:28	ない。
0:57:47	給付
0:57:49	話はしてないじゃないかと。
0:57:51	原子力があって、今回の施工時申請書、急速排水とは書いてないです。
0:58:04	そうすると許可整合の観点で多分、李城の独立した系統による連鎖反応制御する能力があるかというのを、
0:58:13	多分どっかに書かなければいけないので、もちろん設備そのものに変更はないと思うんですけども、その既設のものをデブリの病室でも使いますっていうのが、多分、
0:58:23	もしないのであればどっかに必要かなという。
0:58:32	そうですね形成とは、許可制度っていうんだと
0:58:41	33条の停止系の話で、東大さくなる場合、33条、停止系の話で、
0:58:49	喜多様。
0:58:51	説明分が北見直しますが、その中で、
0:58:59	急速排水系統について、今回設計変更はもちろぬないんですが、そういうことを書けばよろしいということで、そ。
0:59:08	これについての変更。そうですねだから安全番と休息走り系と、2種類の方法で、間瀬
0:59:16	核分裂反応。
0:59:20	それについてはこれは絶対責任はないわけでないというのは、私は秋月委員からのこういう言葉でこういうものを使うことによって反対できます。
0:59:31	そうですね、関係省庁、そうですねはい。
0:59:34	制度という。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:35	その言い方をしますけれども、
0:59:37	もともとの現象プランとしての、そういったことに変更がないかいため該当しないというような書き方になるのでしょうか。
0:59:51	そうですね。やはりその基本セットとしては原子炉の方が増え、設備がありますので、
0:59:59	そこはこのデブリ
1:00:01	模擬炉心ですね、いろんなものを作ってる。
1:00:04	炉心構成を変えますけれども、基本的には変えないものですから、
1:00:10	そこについては、設計変更はない。
1:00:13	だから該当しない。
1:00:15	せっかく金子さんすいません、これについては、現在の今回の申請には書いてないけども、基本の心の時のソノさんの、
1:00:25	設工認のときに、
1:00:27	書いてあってこれと同じものだから、
1:00:32	という審査書の書き方ってのはあるんでしょうけど、同じ 33 条のところ、
1:00:40	はい、33 条の第 2 項第 1 号の生協法その他の反応度を請求する和泉より 2 人以上の独立した系統を有するものであること。
1:00:53	停止系と、これ。
1:00:59	対応は独立した系統ってということについては今回の責任は関係ない。だから、そうですね。
1:01:08	基本的じゃないですか。はい。わかりました。はい。原子力もそうですが、そういう意味でこの計測制御系統施設もそういう意味で、デブリもよろしいんだからといって、
1:01:20	変わるものじゃなくて既存のものを使うものですから、同じように該当なしというふうになるかと思う。
1:01:30	そうですね。原子炉停止系があることについてはそれぞれの原子炉停止系の施工人で、
1:01:37	第 3 回で 30 ぐらいだから、
1:01:43	はい。
1:01:44	わかりました。
1:01:58	じゃちょっと皆さん不適指導的な目的制限値のところをちょっとお願いいたします。
1:02:08	パラメーター、
1:02:10	あとですね、ちゅとか途中事業とか、
1:02:14	はい、PRに関係するところ。
1:02:18	基本設計基本方針の 3 は、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:25	パロメーター。
1:02:29	ボリューム。
1:02:31	追加。
1:02:33	はい。
1:02:35	結果を示して、
1:02:49	動特性パラメータ
1:02:56	だからそれはその扱いというのは、今回、
1:03:05	はい。原子力機構イザワです。基本労使の時も今おっしゃられましたように、許可の、事故の解析で使ったパラメーター、
1:03:15	その範囲に入るということを基本炉心でお示して、従って、次、許可で確認していただいたテンジウの結果の中におさめますというロジックでお出しました。
1:03:25	デブリも広に関しまして、あの時委員会保安規定に定めた手順で、機構はこうやって、今おっしゃられた動特性パラメータを確認してその中で運転しますので、
1:03:36	許可の添 10 の中で確認した範囲で運転。
1:03:40	できますっていう。
1:03:42	体裁でお出しすると思うんですけど。はい。
1:03:45	だから来る前に、
1:03:48	申請書に方針と同じように、
1:03:51	パラメーターの部分にはい。
1:03:55	結果を示すと。はい。現在の申請書でも書いてある、すいません。麻生イザワさんは、
1:04:03	承認の中にはしてる中では、具体的な像
1:04:09	っていうのは、件数、幅が代表場所に置いて、設置する事項。
1:04:16	同意なってますっていう数字を入れるんじゃないくて、保安規定でそれを守れますっていうことを言い、いや解析した結果を、いや大丈夫甲斐先生。
1:04:28	解析した結果が、入りますというのをお出ししまして、
1:04:36	保安規定の中では、うちの保安規定の中ではやっぱりその手順書いてありますから、設工認でやったのを、もっとより詳細になりますけども 1 回繰り返してやりますが、はい。設工認段階でも結果を、
1:04:47	を安定で守りたい関田けれどもでした。
1:04:53	いえ。
1:04:56	まあ、
1:04:57	何か知らないけど、
1:05:00	基本的には個人が、
1:05:02	パラメーター部分、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:05	はい、解析値とは、
1:05:07	答申の結果が、
1:05:11	はい今回追加解析いたしましたので、それらの範囲の中で動特性パラメータこう変わって、ファイルもしくはその構成してはならない方針っていう今申請書に書いてある考え方からして、
1:05:27	もし超えるところが見つかったらそこは運転しませんと。
1:05:32	基本的には超えないまでも超えなかったら、これないの。
1:05:36	同士の伸び方若干こう、少し、
1:05:40	あれした方がいいかなと思ってんですけど、要するに綱、結構、
1:05:44	今回、
1:05:47	近藤深津。
1:05:49	いろんな解析やってもらったら、
1:05:51	ちょっと全部、まず、
1:05:55	それでOK。
1:05:57	多少、少し、
1:06:01	オプションを考えてんだったら、
1:06:05	基本的にね、制度というスタンスでいるのであれば、動特性パラメータについても範囲の中に入ります加来。
1:06:15	要するに安全小が今安全弁に特化してますけど他のパラメータも特に堆積したものを載せると思います。それで、あとね、津波の話、津波の話は一緒。
1:06:27	はい。ちょっとこれはもう、これの頭痛じゃなくて、関西っていうことを考えて。
1:06:34	最後、
1:06:37	関係課っていう、
1:06:39	どうなのかもしれない。
1:06:46	これについても同じように、
1:06:49	基本方針、
1:06:53	改善定数を、この手が落ちてる。
1:06:57	そんな、
1:07:02	これも結果もずっと考え、
1:07:05	はい。方向で考えてる。
1:07:07	はい。原子力機構、伊沢です。はい。今まで津波最大炉心津波で臨界にならない。
1:07:15	最大の炉心。一番厳しいときの一番厳しい炉心っていうとあれですけど。はい。今まで

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:21	解析は基本炉心でもお載せしてますし、今回でも間瀬銀行でも載せておりますし。はい。
1:07:31	今度作り直さないは、これまでまたその政策の話は、はい。
1:07:38	もう、要するに解析対象として、
1:07:43	パラメータサーベイやったものは載せようとしてる。
1:07:47	はい、おっしゃる通り、現行申請しておりますものでは
1:07:51	もう、
1:07:52	非常に極端なケース、要するに、実際作る本数を多く入れたんで、現実炉心ではないと言われましたけど要するにものすごく極端に、
1:08:00	最大考えてもこんなもんですっていう、津波最大炉心を載せしてますんで、今回
1:08:06	作る上限までにせよというコメントありましたんで、その条件の津波最大不信を改めて載せることを考えております。
1:08:18	まあ、まあ、
1:08:30	廃案原子力今申請しておりますものの、動特性パラメータとか津波の話とか、それらは人ほどまた、
1:08:38	載せるつもりでおります。
1:08:40	今申請してるか、今の補正申請書に乗っかっていると、現在申請しております計算書で、ただそれは作る本数より大きく、
1:08:50	入れて、極端な条件でというのでやっておりましたんで、
1:08:54	現状のソノでは、今まではですね、そう。
1:08:59	範囲内に入るということを説明したいということで、もう本当最大限極端なものの限界を示しておってそれで申請書に書いたんですけど、実際そんな作らないだろうということで、現実路線で制限。
1:09:13	ので、そうは言っても、そのもとと解析した食言の値も、それはそれで載せますという、いや、それは同意いたします。はい。
1:09:24	もともとコンクリート等とか、特にコンクリートはですね、300万作りたかったという事象がありまして、ただちょっと値段が高くてですね70分になってしまったんですけども。
1:09:36	そのたびに、その将来本数をふやした時にその度に解析をやり直すのなんだっていうことでもうとりあえず理論上最大。
1:09:43	ていうので計算したんですが今回は70本ということになりましたんで70分だけを増設すればよろしいですね、69本。はい。
1:09:52	その辺は、
1:09:53	基本的にパラメータ、
1:09:57	解析結果は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:59	上の、
1:10:00	範囲に対して、
1:10:04	考え方とか、最終的に申請。
1:10:14	わかりました。原子力を対象しましたように、また追加で、
1:10:21	大分作る時にはまた当然解析が必要になってきます。
1:10:25	それは、今回は、制作する値を上限に聞こえた最初のもくろみ、もくろみって言ったらあれですけど、作りました時に計算やり直さなくてもいいかなと感じますが、もうそれはもう今後は、
1:10:37	作り直すたびに計算してもらってるという形にしたいと。
1:10:44	確認すると、今申請書に載ってる方針について、
1:10:49	他のメーターとかのみの、
1:10:52	対象業務って言われたけど、結局このオペレーターの申請出てから、
1:11:10	ごめん。
1:11:12	原子力機構井田です。
1:11:15	改めて評価し直した路線について、今度補正する申請書では掲載したいと思いません。
1:11:28	パラメーターについては、
1:11:31	はい。はい。はい。全部記載されるということで。はい、承知いたしました。
1:11:44	論の話はまだお伺いしてないと思うんですけども、これから、
1:11:49	説明があるということになる。
1:11:59	郷さん。
1:12:00	減速材にいる早坂様可用性、はい。
1:12:04	はい。原子力機構伊田です。今、申請しております添付書類には、津波が最大炉心に対してボロンを入れていってそれでも制限値を満足いたしますという。
1:12:19	そういう、そういう評価をしております。新たに補正してお出しする、炉心を変えまして、新たに補正してお出しする炉心に関してもその評価をしたいと思えます。つまりボロンを、
1:12:31	入れてやったとしても、綱MEを初めとする、
1:12:36	核的制限値のパラメーターは満足できると。
1:12:40	また
1:12:42	構成してならない炉心として満1万やって解析して、満足しない炉心が見つかった場合はそこは、炉心を構成しないという手順が保安規定に組まれている。
1:12:53	従ってステージの運転は、核的制限値を満足して運転することが可能だというロジックが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:59	ございますので、新たに評価し直して炉心に対してまたそのロジックをつけて申請したいと考えております。
1:13:10	はい。
1:13:11	今言われてるところっていうのは、介護、そうですね、おっしゃる通り、介護継続。
1:13:19	要は、
1:13:27	はい。
1:13:28	たとえばときは、
1:13:30	波が来れば、
1:13:32	つまり、
1:13:33	はい。
1:13:35	そういうことも考慮した上で、
1:13:38	冠水津波になっても大事か。
1:13:45	言う範囲の募集に対して監視、
1:13:48	はい、原子力はおっしゃる通りです。
1:13:52	うん。原子力もそうですが、実際の運用のことを考えると、前回もその海水のNACL伝送による中性子吸収効果があるとはいえですね。
1:14:04	ボール水でもともとその中性子吸収効果があれば、海水よりも、中性子吸収効果の、
1:14:12	高いボロン濃度であれば、谷内管、
1:14:16	改造に関することで、正の反応度が入る場合がありますので、
1:14:20	やはり海水の濃度を超える、その路線というのは、なかなか組みづらいついていうところがあります。その回数、ドローン水を、海水に置換した場合でも、
1:14:34	安全何とかでちゃんと未臨界が確保できる炉心にしか、組めません。
1:14:41	実際のところ、
1:14:43	ボロン濃度は海水の中絶給餌効果と同等のところ、
1:14:52	それを超えるっていうのは、実際難しいかなと思う。
1:15:01	はい。あんまり本についてはその辺の話って、
1:15:07	見てない。
1:15:08	はい。
1:15:12	は、
1:15:13	そう。
1:15:14	津波については、
1:15:25	どういう
1:15:26	今考えてるところも、
1:15:28	変えて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:30	そういう、
1:15:39	原子力機構伊田です。まずそれは基本炉心と全くロジック同じでございます。今申請している、ちょうど今生きてる方の申請書、補正前の申請書にも書いてございませぬけれども、
1:15:52	万一、そのボロン実験用、
1:15:56	2 整えた炉心に、
1:15:58	ボロン水ではなくて海水が入って、満水になったとしても臨界にならない範囲で運転すると、炉心を構成すると。
1:16:06	いう話にしており、
1:16:13	原子力もそうですがそういう運用で、もちろん私たち、安全を担当する
1:16:18	けれども、それを施工二段階で、
1:16:24	芦田橋場というかその説明するかどうか、その基本方針では実際、こういう炉心だったら、
1:16:36	未臨界を満足できませんという、
1:16:38	ご説明は差し上げております。はい。基本方針の審査書にもそれは書いていただきます。これは原子力機構の宗ですがそれは、例えば、今回、代表炉心で示したところ、
1:16:52	あれは別にぼろが入ってる、おかしいんじゃないけれども、
1:16:57	そういうのでボロンの例を示して、
1:17:02	それで、それを改正に関しても短いということを説明。
1:17:06	ということは、ボロン実験のそのパラメーターを決めるってことです。
1:17:11	茂呂実験のパラメーターといいますか、ぼろを入れて上限というのは、
1:17:17	もう海水等トーカーの吸収効果ということで決まってしまうんで、全く機械的な解析です。
1:17:26	はい。分を入れたとしても、核的制限値、安全盤の停止余裕核的制限値。
1:17:34	その他、津波対策等すべてに対して、ステージを安全に運転できますというのをお示しすると思うんです。ていうか、それは今、
1:17:44	対象とする炉心が違うだけで今の申請書にも基本炉心の申請書にも記載される業務の倍率、当然それは本を買って、はい。
1:17:55	会議使うかという、
1:17:58	とこうか。
1:18:05	スピーチボリュームによっても、はい。
1:18:08	変わるのかな。
1:18:09	変わりますね。はい。
1:18:12	そういうことにされて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:14	例えば異なる。
1:18:18	で、
1:18:28	ベース動画は、
1:18:31	どういうふうにする。
1:18:35	です。はい。代表的な結果を載せて、
1:18:41	討論が回収時間されたときに、
1:18:44	元が入らない。
1:18:46	そういう格好で、
1:18:48	舞台裏してる、そういう考え方になる。
1:18:51	おっしゃる通り、原子力機構イザワです。いろいろ、
1:18:57	イザワ、
1:18:59	同じように、
1:19:01	横井委員。
1:19:03	はい。利用すると。はい。古内委員。
1:19:09	もったいない。
1:19:13	理解をすると、結構するのは、その辺で、
1:19:19	考え方を決めてはいない。
1:19:23	給付が違う。
1:19:25	それに関しましては、原子力以外、これはもうやはり、STACYはそのやろうと思っ たら無限のバリエーションあるでも元の計算をするわけにいかないんである程度 代表的な、
1:19:37	パターンを決めて、ただ、もう保安規定に従ってこういう確認の手順を踏むので、
1:19:45	大丈夫であると。で、設工認を締めする解析はもうある程度、広い範囲でやって十 分、そういう実験ができる見通しがあるという、今までとロジックは変わらないで す。他の色的制限値は変わらない。だからその時に、今、
1:20:03	論理のね、CDP改正っていうか、
1:20:07	はい。具体的に
1:20:09	今、今、恐縮ですね。
1:20:13	申請書を出した後に、
1:20:16	その範囲を議論して計算してるわけだから、それに対してどういうところを選ぶ。
1:20:23	抽出して、二番のところについて、
1:20:27	井戸氏に対しては、津波に対応できますよと。
1:20:32	また、
1:20:34	形の評価をしますよと、評価しますよという、
1:20:37	後段の方比べ下がると思う。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:41	こういう内だったら、
1:20:45	大丈夫です。大丈夫。
1:20:48	いや、そうそういうのを。はい。
1:20:53	もうすでに計算されてるんだから、
1:20:56	いや、表としてまとめられるんだったら、
1:20:59	集められるところまで来てるんだ。
1:21:03	はい、原子炉機構伊田です。
1:21:07	いや、それはない場所だし、
1:21:13	はい申請書にはいると思っておりますんで、今計算を進めていると思いますけど、まだ終わってないので、これは現在、申請している。
1:21:24	物に関してはは、古井講師間隔について鉄コンクリートと、この配列の仕方ですね。
1:21:32	ワンオブフォー9分。
1:21:35	とか、5×25とか、そういう、
1:21:39	解析を
1:21:41	県広域という計算書でもやっていますけれども、
1:21:49	はい。これは今の申請書添付書類の4の中でやってると同じようにですね、バリエーション、今もし申請書をお持ちでしたら例えば添の4-(2)-37。
1:22:04	といったようなところがありますけれども、
1:22:09	ここにグラフがありますけれども、コンクリートの持田伊井。
1:22:15	鉄の問題は一井に対して、
1:22:19	格子間隔3種類と、あと、それぞれ、
1:22:25	臨界水を変えていったらどの程度までポロンが入られるかといったような評価をしまして、
1:22:32	これらの炉心が、津波対策を満足するかどうか満足しない場合は、ここは臨界実験をしない場所と言ってマーキングしますとかですね。
1:22:43	あと、それぞれの動特性パラメータが
1:22:47	停止の許可書に定めた範囲の中に入っていくという評価、こういうことをやっております。
1:22:57	じゃあそれを拡張したレベルの議論については、それを拡張というか、今回の、
1:23:05	はい。
1:23:06	同等の、
1:23:11	だと。
1:23:12	そういうことで、はい。原子力オイラーです基本炉心でお出したものと同等の評価をお見せ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:19	実を考えます。
1:23:21	それも、
1:23:23	正門特性、
1:23:29	ここでとか、
1:23:31	それは一応、
1:23:34	踏んでる。
1:23:35	母数が結構ありますんで今ちょっといつ終わりますとはちょっと言えないんですが。はい。
1:23:41	百田四方やってる羽生
1:23:45	15日。いや、15日についていうレベルではないと思います。
1:23:50	聞いてみたら終わってますという話ですけど、これはまあ、はい。
1:23:55	要するにまた別のその申請書に載せる計算として、
1:24:00	いただきます。
1:24:02	進めてます。
1:24:04	はい、おっしゃる通り、
1:24:07	それは今まで議論にはならなかったですけども、すでに申請している。
1:24:13	フィッションのせてるロジック、特にもう認可をいただいた基本炉心と同じロジックですんで、同等のものは、
1:24:19	お示しするべきと思って進めており、
1:24:27	そのあたりの立て付けほんと基本方針と同じでございますので、立て付けを変えてるというふうに私は思ってませんが、
1:24:37	逆にこの駆けつけ、
1:24:39	基本方針、
1:24:40	考え方立て付けは、
1:24:43	後日、
1:24:44	工夫して、
1:24:47	下部じゃなくて同等に、
1:24:49	記載してもらおう。
1:24:54	はい。原子力リーダです。はい。おっしゃる通り、特に私ども立て付けは変えるつもりは考えてございません。
1:25:01	考え方。
1:25:04	原子力もそうですが、これちょっと、事業者の側の確認なんですけれども、そういう意味で、今のデブリ茂木両親の申請書でもさっき、添付の4-2-37で、
1:25:15	可溶性中性子吸収材評価結果が出ているんですけども、
1:25:19	これ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:21	では不十分で、
1:25:23	何ですか。はい、そうです。これーに関してはその対象とする炉心の範囲が、私どもはまず、物理的に可能な原価要するに核的制限値がどっからどこまでっていうためには、物理的に可能な限界までということ例えば、
1:25:40	津波2に対して、持つ持たない、今回後Vrに対して許可上組んでいいとかそういう話はもう取れるを行ってそういうソフトウェア的なところはとりあえず置いて、
1:25:53	物理的にこっからここまで変化しますみたいな解析にしてあります。ただ、今回Vr超えるところはもう載せる載せないほうがいいのか、物理的に作る。
1:26:05	本数を超えないことは結構何て言いますかね、今回申請する範囲にスペシフィックな解析にするというコメントをいただいていますんで、ちょっと範囲をし対象する範囲を絞り込んで、
1:26:18	解析をするといったようなことが必要と考えています。はい。はい。そうですね。現状はそうなんです。そういう意味ではいい。実際に今回申請する範囲内で製作する範囲内で、
1:26:29	解析し直したものに置き換えるという
1:26:31	その辺の考え方を基本炉心の綱MEの考え方と、何らかごめんなさい、あくまで解析範囲を変更したものです。
1:26:42	到達する範囲が変わるだけで立て付けは変わらないということです。
1:26:49	生徒世代です。
1:26:51	今回ボロンの話は細かいところまで初めてお伺いしましたけども、
1:26:55	この他にまだ何か申請書には載ってるんだけど、まだ細かい話はしてなかったみたいな。
1:27:01	たりするんでしょうか。
1:27:04	原子力機構伊田です。そこは私どももちょっと聞いていたところもございまして論点がかかり、今回の案全般の話に、
1:27:15	集中してしまった感がありまして、
1:27:18	例えば、内挿管とか燃料試料投入管をどう入れてくとかは私どもとしては
1:27:28	鉄分シートに包含されております。
1:27:31	徳田氏で評価する。
1:27:33	必要はありませんっていうのと、
1:27:37	等ですね、
1:27:40	余震の中で、
1:27:43	評価の表の中に、今回炉心を構成する実験ソウカ物として、内挿管と燃料試料挿入管は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:53	書いておりません。これらに関しては影響が少ないものであるということで書かずに、
1:27:59	任意の、炉心に入れられる基本炉心デブリ模擬炉心に、
1:28:05	どちらにも入れられるように書かせていただきたいという、それがですね以前お出しした審査説明資料、8月1月1月30日の中に、
1:28:16	載せて、ご説明差し上げたんですけれどもその辺りを、
1:28:21	ちょっと1回渋谷さんから内装間についての影響はという言葉で1回口頭でいただいて、はい。口頭でお答えただけで、何かきちっと。
1:28:33	議論され、
1:28:34	たかどうかちょっと定かでないというところがありましたので、きちんとここは、佐瀬代表から浸水する可能性があるんですけど、申請はしております。草加物として申請はしております。ただ、
1:28:48	何といいますか、申請中の浸水でしょう。宇津が入る恐れはある。
1:28:54	浸水、はい。浸水することを前提に考えます。従って浸水しては困ると、反応度が入りすぎるといったような場合には中に、例えば詰め物をしたりですね。
1:29:08	そして水が入らないようにするとか、或いはもう本数を絞って、仮に浸水したとしても影響が、
1:29:15	30セント以内、核的制限値2の30セント以内に収まるようにすると。
1:29:21	そういう運用をしなければならぬ。今回とか替えられたら、既設の基本方針1の意図でいえるし、はい。今後の、
1:29:31	基本の整備とか、そういうものに入れるということです。それは入れさせていただきたいと思います。ここで、これにないという機会がないというか、ここでここでOK仕事だったらどこにでも入るようになるという、そういうものです。
1:29:45	そうですね。それ、そこはちょっとご相談事項でいちいち、
1:29:51	書くというもの
1:29:53	ありますが、はい。
1:29:56	ですけど、
1:30:01	という点は、はい。
1:30:07	はい。
1:30:09	8件増。
1:30:11	はい。
1:30:16	それを、それを挿入する間も、
1:30:20	今、
1:30:22	ないか。
1:30:26	中空の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:27	それに含まれるんですか。原子力機構伊田です。これは違います各ケースを入れるものは、各ケースを入れるための治具として許可書に、別立てにしております。
1:30:40	研究は行ってるのは、おっしゃる通り別でございます。
1:30:45	それもないところに、なるほど。
1:30:48	はい。それをですね、静止の場合は許可の許可書の中で別立てで扱っております。
1:30:55	もう1点はね、当然内挿管も、
1:30:59	1本じゃなくて、
1:31:05	お前は、
1:31:07	何本まで。
1:31:09	はい。
1:31:10	はい。
1:31:13	ただ、
1:31:16	他の時にやったのは、
1:31:18	そういう
1:31:20	どうしても内藤管理は何も手だてしなければ、はい。
1:31:25	増田でしたから。
1:31:32	店いかんで、
1:31:33	水が入る。
1:31:37	上はまた、
1:31:38	同様のところに、
1:31:40	麻生金戸委員。
1:31:43	受けるとかいろんなことが考えられるんだけど、やっぱりそういう貫通可能性が、
1:31:49	除去されない場合は、
1:31:51	よりその反応度。
1:31:53	考慮して、それで0.3。
1:31:57	はい。
1:32:02	でもね、通常時は0.3。
1:32:05	にしますという、そういうことが、
1:32:08	六ヶ所、
1:32:09	当然その本。
1:32:11	はい。
1:32:13	だからそれをね、
1:32:15	当然、
1:32:17	ワースとして小さいも話し合えば、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:21	私としては何も
1:32:24	やっぱりその、
1:32:26	設工認として、
1:32:29	こういう
1:32:31	今のスペックで、
1:32:33	どのぐらいだと、和布が幾らかって何かそういう計算は、
1:32:39	それは前例になるのかもしれない。
1:32:42	ちょっとそのワークの関係が全くね、
1:32:45	見えてないところでも何回でもいいんじゃないかちょっと。
1:32:53	どうか。
1:33:00	はい。
1:33:03	パース的に、
1:33:07	全然わからない。
1:33:09	許可ではそういうことを言ってる。
1:33:11	では逆にまた、
1:33:13	今のスペックだと、誤信ある程度のところに置きちゃうと、
1:33:18	そういうことを、
1:33:20	漏えいしたり、はい。入ってきたりすることを考える実験的に成り立たないってことであれば、逆にそれはさっき言った、
1:33:28	それがないような形でしょう。
1:33:30	はい。
1:33:32	ちょっとその辺、
1:33:35	まずワース的な評価。
1:33:40	0.3 \$に。
1:33:42	以下にしますよつってたって何かちょっと置いたら、0.5 \$になるなんてやっちゃう。
1:33:48	おかしいでしょう。
1:33:50	だから、ちょっとどういうふうにするんですか。
1:33:54	考える。
1:33:56	原子力もそうですが、全く闇港に入れて、後からは 0.5 \$。
1:34:03	とか、そういうことではなくてですね、入れる前にそこは解析Cを事前にするわけですね、0.3 \$ 以内におさまるでしかもそれは水が浸水したりしたりしたとしても、
1:34:14	30 セントに収まると言う範囲内で使うだけであって、やはりその 30 セントに収まるんであれば、
1:34:22	その核的にきいたければ、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:25	ポリュームとしてはたくさん入れても問題ないだろうし、逆に価格的によく効く材料であれば、少量でも 30 銭と言ってしまうので、そこはもう 30 セントに収まる範囲内で使うという、
1:34:38	こういうことになると思うんですね。ですので宮さんがご心配されている、
1:34:43	30%超えているような事態。
1:34:47	後から気づいたらどうなるかというようなことは事前に防止すると。
1:34:53	そういう運用。
1:34:55	なんですけれども、それを、今はそうそう。
1:34:59	程度議論が延々続いてんだけど、ソノさんは、これはやる前に諮りますとかね、そういうこと言ってんだけど、今私が言ってるのはそういう、今のスペックの挿入感を、
1:35:11	個人に入れたときに、どのぐらいのレベルのワースになるかっていうところが、
1:35:17	全くこの評価がなっちゃうんですかっていうこと。
1:35:20	ことを言ってる。
1:35:22	はい。測る前に改正しますと、
1:35:28	まず、原子力もそうですがそういった場合、どんな資料を入れるかっていうのもですね。
1:35:36	資料も入れられた件数機とかも所管にありますけれども、
1:35:43	その時に、
1:35:45	縛っているのは、30 セント以内という
1:35:50	ことなんですよねで、あとは発熱しないだとか、そういった状況もありますけれども、基本的には核的に 30 セント以内に収まるのであれば、実験資料としては、入れられると。
1:36:03	いうことなんで、それを、じゃあ、今の時点で、例えば、金を入れたらどうなんだとかですね。いや、そんなこと全くない。要するに、中のものをどうするかと。
1:36:15	どんなものができののかとかそんなことを今、
1:36:20	支局のときは内挿管というものを作って、
1:36:23	いうところに水が入ってきたときに、0.3ドル以下の、
1:36:29	他のネットワーク。
1:36:32	列車三分までの、
1:36:35	起きませんということを約束してるんで、
1:36:39	今作ってる内とかにね、後から線をして、水が入らんと入らないとか、なんかそんな付加的なことを、
1:36:47	もしするんだったらまだ終わってから、
1:36:52	許可ではない相関。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:55	そこからですね。
1:36:59	に、
1:37:00	プラス 0.3 未満の、
1:37:03	もう、
1:37:05	兄弟で置けない、受けると。
1:37:08	いうことが前提がない、ないかっていう。
1:37:11	逆に言うと、
1:37:13	あれは意味がない。
1:37:16	だから、その中にもあったっけ。
1:37:20	その内相関はね、もし一本の今野です。スペックが非常に加算点とか、
1:37:27	うん。
1:37:29	イメージつかない。
1:37:30	そういうものをダイソーから出ます。
1:37:33	それを例えば与信の枠に入れます。
1:37:36	それをね、要するに、
1:37:39	30 ページも、
1:37:41	を持ってたんですから、そんな毎相関はね、与信逃げられないと。
1:37:47	ましてや炉心の中に、
1:37:50	そういうところを、
1:37:51	この内挿管ってのは、もう一本、もしね。
1:37:55	日本、
1:37:59	この間ちょっと聞いたという、全部同時の。
1:38:08	だけどそれをどうエスティメートって、全然わかんないわけ。出してみたということで、何か示す解析は、
1:38:16	設工認の段階ではあっていいんじゃないですか。
1:38:20	そういった例えば、午前中内藤さん作ります。
1:38:24	内藤さん、OKです。ちょっと決まってるんです。はい。それがどのぐらいのやつなのかっていうのは、
1:38:36	別途ないと。
1:38:38	今、
1:38:40	評価。
1:38:43	なかなか厳しい評価になってると思うんだけど。
1:38:46	お金は、
1:38:49	示して、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:50	原子炉聞こえてない。入れるところのスペクトルとか、インポートンス金にもよりま すね。はい。それをちょっと。
1:39:01	いろいろその発信の評価。はい。あれ、あんまり。
1:39:06	持ってくるのではないけども、ないと思うけどなくても、
1:39:12	標準的な。
1:39:16	尾上た時に、
1:39:18	やるぐらいのものになる。罰金じゃないと。
1:39:26	大体 1 本入れられるのかと、私は結果はわかったけど、判断する。
1:39:31	そういう訳わけですから。
1:39:34	それが、その課題がね。
1:39:36	3 年後を与えないということを、
1:39:41	どうしても作られてるっていうこと。
1:39:44	でも、量あるじゃない。
1:39:47	はい。根源処理とイザワです。大体反応度、こんなもんだという反応度を示して、 私どもの考えとしてはある程度反応が入るところでも、受けないというよりはもうそ したら中に、
1:40:01	アクリル等なんかも含めてですね、水がそもそも置換されないようにするというこ を考えていますけれども、それにしてもそのあたりで、仮に無防備に浸水したらどの くらいになるのかということとは。
1:40:16	長さんとしては確認しておきたいと思いますが、現状はそうですが浸水したとい ふようなことを心配されているのか、それともそもそも、そこに内挿管を入れた。
1:40:28	時点で反応度が変わるという、
1:40:31	それが幹線といえば、電車じゃない。そうですよね代理店が。
1:40:42	はい、そうは言ってたところはない。はい。わかりましたじゃそういう事項って いうか、浸水があったときに反応度が入ったときにどうなってるんですけれども、
1:40:58	井沢が話したようにですね、ここは 30 セントを超えるようなところに、
1:41:06	置くのであれば、当然入った時にも影響がないように、
1:41:12	措置をしますし、もし超えるのであれば当然そこには置かないっていただけなん ですよね。
1:41:19	そういう、何かそういうわかるけど、そんなもんでして。
1:41:30	ダイソー神田けど、この中に水が入らない。
1:41:33	別途やります。
1:41:35	長田ユレーション感じで、本来そんなこと。
1:41:40	考えてないです。いやいや、設置許可の時にも、そもそも浸水による時間反応 度でそうすると浸水による時間反応度おいとるのであれば、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:52	浸水しないようにすると、水垣菅サブチーフ全員が動かれることは、
1:41:58	特に確定はしないと。それから、そうですね。浸水による時間半農道を考慮して、つまり浸水によって置換されないような内挿管を作る。
1:42:11	とかですね。うん。
1:42:14	だから内挿管としてそれはもう、いや、いや違う違うそれは運用ですね。そこは本当に運用でございます。
1:42:27	内装間に、そもそもの話。いや、そんなものするしないという運用もありますけれども、基本的には許可で、せえ制限しているのは、そういったその、
1:42:39	水が入らないところに入ってきたとしてもそれでも 30 セット以内に収まるように、ちゃんと制限して使いますということなんで、
1:42:47	この方法としてそういうものをしたりとか、もともとそのサンプルを小さくするとか、そういったいろんな方法はあるかと思うんですけども。
1:42:57	今回申請しているものはそこががありますけれどももし、
1:43:02	本当に近反応度が嫌だったらそこ三田さん。
1:43:05	内藤河西手嶋が入ってくるような、何か普通に水が入ってくれない不安だったらしか反応度ありませんので、そういうことも、いや今回申請してるものではありませんけども、許可の中ではそういうふうにしても結構。
1:43:17	あれば、別にそこでは違う。
1:43:20	考える必要もない。はい、ハグ的にね、今回、
1:43:24	今回、
1:43:29	考え、
1:43:30	これは、
1:43:33	いや、
1:43:42	そののところも、
1:43:45	和気喜納。
1:43:47	大河原。
1:43:53	はい運営書記米田です。大体このぐらいのものだというのはある程度お示しというか、それは確認をして、規制庁さんとしては確認されたいと思います。はい。
1:44:04	担保できたら共通。
1:44:08	一般、
1:44:13	それでは、当然、炉心入れパターン、バリエーションがあるんだけど、厳しいところでやっていけば、どれぐらいのケースを想定してるから、すでに内挿管に対しての解析は、
1:44:28	決めておりますんで先ほど申し上げました通り、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:32	それほど大きな影響ではありませんっていうお示ししなければいけません。そうですね。それを1例で進めたらいいのか、ある程度バリエーションで示さないと、ちょっとティピカルなところをおっしゃってますんで、それは、
1:44:47	そうですね。
1:44:48	今の作ってる大小間のケースがありますんで、
1:44:53	それで、お示した泊3ケースやってやるっていうのができるかっていう、あれ。
1:45:00	水が高い。
1:45:01	はい。はい。ばいいんじゃないですか。はい。ちょっとその辺りは。
1:45:08	ネット的に。
1:45:09	久我金田っていうのであれば、
1:45:16	うん。
1:45:20	わかりました。はい、ではね、田井説明と話ないからもう基本的に。
1:45:29	例えばですよ、検討してもらえばいいけど、もう個人の歌を一つ。はい。それまで7市で、
1:45:38	関わる。
1:45:40	そう言う話で、変わりは当然なってくんだから、
1:45:53	家に、
1:45:57	反応度。
1:46:01	取り分があるわけ。
1:46:03	0.3、30、全部。
1:46:07	0.3分を、私が最初に言ってるのは、今の、
1:46:11	来相関するのはどのぐらいの値におさまってるのかと。
1:46:15	いうことがないと、
1:46:17	万が一それが、こんな事言っとるんですね、非常に大きい。
1:46:23	内装感覚。
1:46:25	水が入ってきちゃう。それだけ相当減っちゃう。そんなことは、そもそも認められない。原子力、これはもう今までいろいろ繰り返されてる疑問ですけどそういう議論はやっぱりそういう炉心は事前に特定されて、
1:46:40	しませんけれどもちょっとその辺りの間、感覚といいますかオーダー感を、
1:46:45	掴まれたりと炉心じゃなくってやっぱり内挿管もそれなりの制限。
1:46:50	はい。沖田さんにも制限できない、ある。
1:46:56	要するにそこをちょっと。
1:47:00	とかで、はい。
1:47:02	一方、使うから十分使う、使い方のバリエーションはあるんですけど。
1:47:08	そう簡単の関係については、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:12	ちょっと私ども、
1:47:14	やっぱそこ見てないので、
1:47:17	私はない。
1:47:18	はい。現状、現状はよくわかりました。この質問したのは、皆さんがどこ、どの程度で、こういったの解析。
1:47:31	結果を示して欲しいのかをちょっとお聞きしたかったからですね、こちらが1ケース2ケースだけ示して、
1:47:40	もうそれじゃ50分だとおっしゃるのかなと思って。
1:47:43	お尋ねしたわけですね。そうしないと、求める趣旨を理解して、
1:47:50	もらって、
1:47:51	それで、
1:47:54	一番厳しいとかそんなことは、
1:47:57	相手の話がある。
1:48:00	でも傾向見るというか、この程度だというのがわかればいいということで、そうしないような形も、期限内にその資源を投入して解析をしないといけないものですから、その辺の管理や、
1:48:14	開いて、ちょっと少し次第、
1:48:19	規制とは思うんですけど。
1:48:21	1月30日、基本路線、
1:48:25	燃料っていうところ。
1:48:29	20、
1:48:31	結びつけた。
1:48:33	今、
1:48:35	検討。
1:48:37	そういう、これはもう申請内容がですね、基本炉心に、内装管とか燃料仕様挿入管がなかったもの。
1:48:47	ですから、これは基本炉心の設工認としては使え、
1:48:51	ないんですよ。作った後であれば、いいとは思うんですけど、少なくとも背基本方針の設工認段階でまだ申請してなかった。
1:49:03	ということで、だからデブリ炉心が認可されれば、バリエーションの一つとして追加できると思うんですけども。
1:49:13	ものがなかったものを製作してなかったっていうのが、基本方針単体の時の申請です。
1:49:21	だから書き入れる対象としては業務部の方では、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:25	はい。でき上がって、障害事業者検討、主務確認を受ければですね、そのまま使いますけれども。
1:49:46	何かこう相談していたと。
1:49:49	結局は審査が長期間になってるので、論点があってもうつぶれたと。
1:49:56	そういう意味で、津波の解析でとかないと考えていくと、まだご説明してなかったとか、
1:50:07	製作本数に絞った範囲内でまだ説明していなかった点がありますので、それは、
1:50:12	6月15日には間に合わないので、
1:50:16	うん。もう1回、
1:50:19	面談で説明するんじゃないかなと思っております。
1:50:27	燃料資料挿入管はあれでしょ。
1:50:31	燃料と。
1:50:33	降りたいと。今話しているのは、
1:50:38	ですが、燃料資料挿入間の、
1:50:41	中身については、これは
1:50:44	デブリを模擬したものとコンクリートをまぜて使うという使い方をするんですけども、これは鉄とコンクリートのミックスに保管されると考えておりますので、
1:50:54	燃料試料挿入管については、構造材模擬体の、
1:51:00	快適に方案される。
1:51:02	油井委員。
1:51:03	考えて説明を省略して、
1:51:07	あと燃料ですね、燃料をまとめて、燃料使用時間にやってるコンクリートあとウランのこういったものをまず使うということでそれはもう、まさに燃料、コンクリート鉄の配列による、
1:51:20	炉心内の材料量に包含されるという意味で使います。
1:51:28	供試量投入管というのは、
1:51:30	縦方向で、会社じゃなくても全然、
1:51:34	何メーターある一応なものに、
1:51:38	そういうことは、現象聞こえたやつは原則的に一応なものを入れます。はい。310%。
1:51:48	はい、29円。その通りですね、原子力の想定外の実験ですね、ぼうによって高さにもし文法を建てると、そういった臨界事故、
1:52:01	考えていない、臨海水で調整するという観点からも、やはり
1:52:07	地区方向については同じものを入れようと考えて、
1:52:14	うん。結局そんな中で、そうすりやなかったんだ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:18	そう理解していない。
1:52:22	便乗し上昇時間に太いとか遅いとかそういうことですか。
1:52:25	燃料白。
1:52:26	そういう関係なんですか。
1:52:29	一緒です。はい。
1:52:31	棒状燃料と、原子力棒状燃料とコンバーチブルの最悪間で単に上の線が開くと、中にペレットを入れられるという。
1:53:10	たり何かありますでしょうか。
1:53:15	今年同士の挿入間の話が出たので、ちょっと今回の炉心じゃなくて、そう貨物の方の話、思っちゃうんですけども、ちょっと判明理由でちょっと。
1:53:26	21 条の、安全、
1:53:30	環境条件のところ、
1:53:32	連動資料挿入活動について、
1:53:36	やっているのか。
1:53:38	コメントがあったので、考え方をお願いいたします。
1:53:54	いわゆる環境条件っていう、
1:53:57	第 2 次長の 3、第 3、
1:54:02	燃料、飼料挿入管が、燃料試料挿入かは特に安全性、設備だけじゃないですね。
1:54:09	原子力機構の赤木です。燃料試料挿入がそもそも安全設備に該当しないのでこの 21 条は適用されないという整理ですね。
1:54:19	特に中野。
1:54:21	燃料を閉じ込める機能とかは期待してないっていうことで、原子力機構の中ですべて安全設備は法令の方で提起されてますのでその定義を読んでいった時にそれぞれ該当。
1:54:33	しないので、中江がどうこうではなく、その定義。
1:54:38	含まれないという考えします。
1:54:42	どこだっけ、芸術の安全設備は、
1:54:48	安全設備。
1:54:50	これで、
1:54:52	共用、
1:54:54	冷却設備とかそんなのが安全だからそもそも実験設備安全じゃないという整理で、
1:55:03	20、
1:55:18	基本炉心のところは、
1:55:23	環境状況見てるんですけど、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:25	これは何、何に対して見たんでしたっけ。
1:55:28	現状として、
1:55:31	休会中系を見てるんで、
1:55:37	ロスが、
1:55:41	うん。
1:55:48	基本方針の時に、地震の安全設備を、
1:55:52	安全性、
1:55:53	そりゃあ。
1:55:58	給排水ケースが案。
1:56:00	家現状訂正 10 掛けてみて、
1:56:04	石井さん。
1:56:06	牽制しですけど、基本の新人時は安全設備ってのはプラス 2 に該当するもので すんで、
1:56:13	原子炉停止系だとか全合計ですね、そういったものが安全設備に該当してて、
1:56:22	21 条の適合性説明をしています。
1:56:26	ありがとうございます。
1:56:29	路線の中に入るもすべからくとかそういうことではなかったということですね。
1:56:33	そうですね。はい。基本的にはクラス 2 のものです。今回の実験設備はクラス 3 ベ ースで、これに安全設備に該当するものではないという整理です。
1:57:00	齊藤すいません。
1:57:02	KLab 蔵田さんのところは安全設備に該当しないってところはよろしいでしょ うか。
1:57:44	遠藤県政 CC ですけども、技術基準規則の 2 条に定義があるんですけど。
1:57:51	その中で、28 号に安全設備と、
1:57:55	いうものが書かれています。
1:57:57	ノウハウというものがあるんですけどもまずっていうのは疑似冷却系設備と かっていう、
1:58:04	そういったもの度っていうのが非常用冷却設備でこういったものは、
1:58:10	ないというものです。炉の中で安全を変えるというのがあるって、STACYI はそ こで安全を変えるとかを拾って、
1:58:17	安全設備というふうにしております。
1:58:25	28 条技術教育規則の 28 条を見ていただければ、
1:58:33	基本的にはこれそもそもクラス 1 のものを想定して書かれたものだと思うんで、本 来厳密に言えばステージにはそもそも存在しないんですけども、広目に、
1:58:44	とって精神はクラス 2 のものを安全設備等をするというのが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:49	第3回のSTACY更新の設工認の中でそういったものを安全設備とするというところで記載して認可を受けたというものになっています。
1:59:03	はい、規制庁資料ですどうもありがとうございました。
1:59:17	はい、では他に、炉心と炉心装荷物両方について何か。
1:59:23	ちょっと規制庁側からございますでしょうか。
1:59:42	はい。それ以外につきましても何かステージについて何かあります。
1:59:48	とても辛いですが、
1:59:52	認可希望日といいますか、スケジュール感について、受験系の方も含めて、ご相談いただければと思うんですけど何か。
2:00:01	進捗というか、
2:00:03	ありましたでしょうか。
2:00:08	はい。原子力機構イザワです。今実験側の方には、ちょっと水が解析でこれから
2:00:18	補正をしなければならぬということで、
2:00:22	当初考えたような訳には、
2:00:25	降らないというのは、
2:00:26	伝えております。ただ、
2:00:28	それをもって、
2:00:30	今ちょっと、いつがデッドラインというのが、まだ。
2:00:35	難しいですが。
2:00:38	原子力機構の宗ですが、審査会合を経てですね。
2:00:43	補正の、
2:00:48	内容を確定が遊びましたらそこから、
2:00:53	機構内で、補正書を作ってそれで会議手続きに入るという、そういった期間も含まれますので、
2:01:02	そうですね。ええ。
2:01:05	今は、
2:01:06	いつまで。
2:01:07	10、
2:01:09	9月、
2:01:11	現実的に、今もう6月ということもありますので、あと審査会合、1回、ないし2回位するとしても、
2:01:21	そういった手続き認可というのは、10月ぐらいになる。
2:01:26	のではないかと。
2:01:28	10月。
2:01:30	中というか

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:33	10月下旬ぐらいかなと思っております。それで、実験が成立するかどうか、そこは研究グループに実験計画の立案を今されているところです。
2:01:47	コンクリート法とか挿入、
2:01:50	時間がかかりそうだってことを考えて、
2:01:53	ちょっと話してすみません菅野コンクリートの乾燥って何か、自然乾燥みたいなことなんですか。
2:02:00	原子炉肥後伊田です。いや、自然乾燥ではなくて高温そうですね。温度を上げた、温度一定層に入れまして、加速して、
2:02:12	乾かすことは考えております。ただ、審査の中でも議論になりましたけど水分が残っておりますと、影響がありますんで水分なるべくとか、
2:02:22	ということがありますんでちょっと今メーカーにですね、
2:02:26	1年かかると言ったら何とかなるかっていうのは調整して、
2:02:30	思います。はい。感想というですね、加速しすぎると今度は割れとか、そういったこともあって、製品として、
2:02:43	製造できないっていう心配もあり、あってですね。
2:02:48	角に、
2:02:50	加熱することがちょっとしづらいということもあって、
2:02:54	そこで今ちょっとメーカーに問い合わせせてるところであります。
2:03:04	わかりました。
2:03:06	案件小規模のようですが、そういう審査手続きの期間については、私たちも再三になるようになっています。
2:03:17	解析を鋭意進めておりますので、
2:03:22	次回今回の追加解析ですね、
2:03:26	ちょっと整理すると、解析だけで四つぐらいちょっとあったかなと思っています。一つは、
2:03:33	他のパラメーターですね、核的制限値のうち、原子炉停止以外の核的制限値である、中性子事項と、
2:03:45	中性子割合とかそういった他のパラメーターも示さなきゃいけないってのが聞くと、
2:03:50	それから一ボロンの考え方ですね、可溶性中性子吸収材のボロンのを、
2:03:59	ロジックでもう1回説明するというのが二つ目。
2:04:02	それから、三つ目は、内装間の、
2:04:06	ワースですね。はい。この程度ということを示すという話。
2:04:10	それから、放射化の話ですね、デブリ構造材が200ワットとはいえ、放射化少ないのであれば少ないということを少し、
2:04:21	ということで四つほど追加変えてく。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:24	しなければならないと思っておりますので、
2:04:28	それを説明してあと他に適合性確認他ですね、抜けがないことを確認すれば審査会合望める方は思っておりますので、
2:04:39	それを、6月中には遅くともやらないといけないかなと思っております。はい。
2:04:47	そこから積み上げで工程を行って行って審査会合か何か今1回か。そんなところで、あと、補正のための準備ということで、
2:04:57	そうすると10月ぐらいになるのではないかというのが、私たちの、
2:05:04	見立てでございます。
2:05:06	はい、ありがとうございました。
2:05:08	他に何かありますでしょうか。
2:05:10	はい。では、今日のヒアリングがここまで。
2:05:14	疲れ様あります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。